北海道大学大学文書館

Hokkaido University Archives

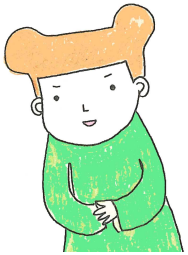
利用案内

第一農場にあったエルムの鐘　1958年

（佐野善一郎氏撮影・提供）

資料の収集・保存にご協力を！

北海道大学にかかわる歴史的な資料が散逸することがないよう、資料の収集・保存にご協力ください。みなさまからの資料に関する情報や、ご寄贈などに関するご一報をお待ちしております。



ほっかいどうだいがくだいがくぶんしょかん

北海道大学大学文書館

〒060-0808 札幌市北区北8条西8丁目

[Tel & Fax] (011)-706-2395

[E-mail] officeHUA@archives.hokudai.ac.jp

[URL] https://www.hokudai.ac.jp/bunsyo/

[開館日時] 月～金曜日 9:30～16:30

（2019年1月9日発行 第7版 ©北海道大学大学文書館）

【所在地】

〒060-0808 札幌市北区北8条西8丁目

【開館日時】

平日（月曜日～金曜日）　9:30～16:30

【休館日】

土曜日・日曜日、祝日、
年末年始（12月29日～1月3日）

【閲覧室】

◆資料の利用（閲覧、複写撮影等）、資料のお問い合わせができます。

【沿革展示室】【展示ホール】

◆開館時間内で、ご自由に観覧できます。
◆展示解説をご希望の方は、閲覧室の窓口にお声かけください。

大学文書館とは･･･

北海道大学※に関する歴史的な公文書及び各種資料を収集・整理・保存し、調査研究等を行なって、展示・公開等の利用に供しています。

※前身校：開拓使仮学校、札幌学校、札幌農学校、東北帝国大学農科大学、北海道帝国大学

農科大学校庭（現農学部前庭、1917年頃）

【公文書室と沿革資料室】

2017年4月、公文書室と沿革資料室を設置しました。

公文書室

公文書室は、公文書管理法関係法令に基づく「国立公文書館等」の指定を受けた施設です。北海道大学の歴史公文書等（歴史資料として重要な公文書等）の移管を受け、保存・公開を行ないます。

【公文書室が担当する主な業務】

①北海道大学の法人文書の集中管理

②特定歴史公文書等の保存・公開

沿革資料室

沿革資料室は、公文書管理法関係法令に基づく「歴史資料等保有施設」の指定を受けた施設です。北海道大学に関係する歴史資料等（歴史的若しくは文化的な資料又は学術研究用の資料）を収集し、適切に管理して、閲覧等の利用に供します。

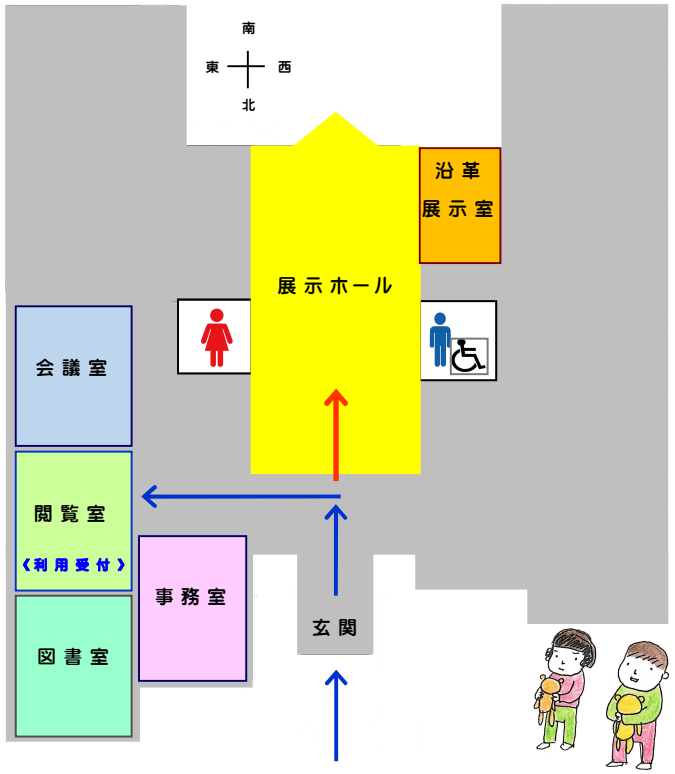
【沿革資料室が収集・所蔵する主な資料】

①《個人資料》 北海道大学の卒業生・教職員や関係者が保管されてきた写真、書簡、講義・受講ノート、日記、原稿、記念品等の個人資料

②《団体等資料》 北海道大学に関係する組織（研究室・講座、学生寮、部・サークル、同窓会、その他の各種団体など）の関係資料

③《刊行物》 北海道大学の概要・一覧・沿革刊行物等

【館内案内図】 1階



（クラーク会館）東方向←　道路　→西方向（保育所ともに）

【利用手続】

◆資料の利用請求・お問い合わせは、閲覧室の窓口（カウンター）や、電話・メールで受け付けています。

【資料目録】

◆閲覧室に目録を備えています。

◆『大学文書館年報』に掲載している目録は、Web上でも公開しています。

https://www.hokudai.ac.jp/bunsyo/publication.html

【資料検索】 （PC・スマートフォン版）

◆「資料検索」ページでは、大学文書館所蔵資料（歴史公文書・沿革資料・沿革刊行物）の一部について、横断的な検索ができます。

◆準備が整った目録を、順次、登載しています。登載状況は、下記の【更新履歴】をご参照ください。

https://www.hokudai.ac.jp/bunsyo/search_opac.html

【複写利用】

【複写撮影】 資料保護のため、デジタルカメラ等による複写撮影をお願いします。

【コピー機による複写】 状態のよい刊行物・目録等については、閲覧室のコピー機（現金式）が利用できます。

【写しの交付】 「歴史公文書」については、写しの交付を受けられます。